

ひめぎゆり

山形市立高瀬小学校だより 令和7年1月27日 No.11 校長 金子孝宏

47日間の3学期がスタート！

18日間の年末・年始休業が終わり、1月8日（水）から47日間の3学期がスタートしました。3学期が一番短い学期ですが、年度最後の「まとめ」の学期であり、しかも、次年度への「準備」をする学期でもあります。従って、短くてもとても重要な学期になります。子供たちにも始業式で、そのような大切な学期なので一日一日を大切にしていこうとお話をしたところです。



さて、今年のスタートは久しぶりに雪のある高瀬らしいお正月になりました。昨年は能登半島の大地震が元旦からあり、ショッキングなスタートでしたが、今年はそういうこともなく穏やかなスタートが切れたのではないかと思います。しかし、災害はいつやってくるもおかしくない時代になりました。昨年の地震や豪雨被害で、まだ復興途上にある方も多数おり、そのことを心に止めながら、まずは、自分の命は自分で守る「自助」の力を子供たちにはつけてほしいと願っているところです。

昔の遊び教えてもらったよ！（1年）

1月21日（火）に1年生が昔の遊びを体験しました。講師の先生は地域の先生3人と担任外の先生2人に入っていました。

遊びは「こま」と「あやとり」を中心に教えていただきました。こまは、ひものまきつけ方から始まり、回す前の押さえ方、そして腕の振り方など、ひとつひとつ丁寧に教えていただきました。すぐに、コツをつかんで回すことができるようになった子もいました。一方、あやとりでは、「ほうき」の作り方を中心に、ゆっくりゆっくり指の動かし方を確認しながら教えていただきました。さすがに、地域の先生方は、昔、小さい時にたくさん遊んだようで、どれも見事な手さばきです。このように、地域の先生の力をお借りしながら、子供たちは高瀬のよさを感じていきます。



学校評価アンケートの結果より～ご回答ありがとうございました～

11月に実施しました学校評価アンケートの結果をお知らせします。このアンケートは、児童・保護者の皆さん、地域の皆さん、並びに本校教職員を対象に行い、日々の教育活動をそれぞれの視点から振り返りながら、より良い教育活動、信頼される学校づくりを進めていくためのものです。各項目を「よくできている（3点）」「できている（2点）」「あまりできていない（1点）」「全くできていない（0点）」として平均点を算出し、考察しました。

【成果】

～児童・保護者・地域・教職員の評価が高かった項目（複数の評価者が2.5点以上）～

- 相手の話を聞き、相手の気持ちを考えて行動する。〈やさしく〉 (児童・地域)
- 互いの頑張りや良いところを認め、他の人と関わる。〈やさしく〉 (児童・保護者・地域・教職員)
- 地域の関わりから「高瀬のよさ」を感じている。〈やさしく〉 (児童・保護者・地域・教職員)
- 仕事や役割に対する責任をもつ。〈たくましく〉 (児童・教職員)
- 登下校などの安全〈たくましく〉 (児童・保護者・教職員)
- わかりやすい学習指導 (児童・保護者)
- 困ったこと（いじめ等を含む）への対応 (児童・保護者)

～児童・保護者・地域・教職員の評価が高かった項目（いずれかの評価者が2.5点以上）～

- 自分から進んであいさつをしている。〈やさしく〉 (児童のみ)
- 他の人に、自分の思いや考えを伝える。〈やさしく〉 (児童のみ)
- 学習活動を通して、自分の考えを深め広く考える力を高める。〈かしこく〉 (児童のみ)
- 良いこと悪いことを判断し行動する。〈かしこく〉 (児童のみ)
- 家庭学習の習慣づくりへの取り組み〈たくましく〉 (児童のみ)
- 健康な生活習慣づくりへの取り組み。〈たくましく〉 (児童のみ)

成果としては、主に上記のような項目があげられます。

- ・子ども達からは本校教育目標の中の「やさしく」と「たくましく」に関わる項目で高評価が多くつきました。子ども達の評価が高いことから、学校生活が充実していることが伺えます。
- ・地域とつながる学習に取り組んできたことで、評価者全てにおいて「子ども達は高瀬の良さを感じている」との評価が得られました。今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。
- ・「登下校の安全」について、児童・保護者から高い評価をいただきました。クマやイノシシ対応・熱中症対応など、地域の皆様にもご協力いただきながら、きめ細やかにやってきた成果と考えています。
- ・今年度も「わかりやすい学習指導」「困ったこと（いじめを含む）への対応」の教職員に対して、児童と保護者からは高い評価をいただきました。この結果に甘んじることなく、丁寧できめ細やかな指導・支援を心がけていきたいと思えます。

【課題】

～保護者の評価が低かった項目～※(児)は児童、(保)は保護者、(教)は教職員です。

- ▲読書習慣づくりへの取り組み〈かしこく〉 (児2.0、保1.8、教2.0)
- ▲仕事や役割に対する責任をもつ〈たくましく〉 (児2.6、保1.9、教2.5)

課題としては上記のような項目があげられます。

- ・読書指導については、朝読書の時間確保、委員会企画（本の日）、ボランティアによる読み語り活動などの取り組みを行っております。今後とも読書好きの子どもに育つよう工夫を重ねて参ります。
- ・「仕事や役割に対する責任をもつ」については、学校以外（家庭や地域など）の場面でも子ども達に役割を持たせ、やり遂げる経験を積んでいくことが大切だと思えます。そのような場づくりに家庭や地域の皆様にもご協力いただき、連携しながら子ども達を育てていきたいと思えます。

最後に、コメント欄でたくさんのご意見をいただき、誠にありがとうございました。今回いただきましたご意見を参考にしながら、これからの学校運営に活かして参ります。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。